平成24年度

学習の手引き・自主学で一覧表



新見市立哲西中学校

()年(

学習のルール

◎ 授業時間を大切にしよう。

- ・始業の2分前までに着席しておく。
- ・時間と同時にあいさつをしよう。
- ・授業の前後のあいさつをきちんとしよう。(服装・指先・礼のふかさ 等)

◎ 授業に積極的に取り組もう。

- ・人の話をしっかり聴こう。(発表・発言・説明等)
- ・今日の目標を意識して授業を受けよう。
- ・正しい姿勢で授業を受けよう。 (iPadに目を近づけ過ぎない。)
- ・自分の考えを積極的に発表しよう。
- ・思い切って質問をしてみよう。

◎ 休み時間との切り替えをしよう。

- ・次の授業の準備をしてから休憩に入ろう。
- ・忘れ物は早めに先生に申し出よう。
- 課題は必ずをきちんとしよう。

◎ iPadを有効に使おう。

- ・授業中は必ず指示に従おう。
- ・自分できちんと管理をしよう。

)

	全学年共通	選択番号
国語	① 宿題として出された以上に漢字練習を行う。(教科書や反復帳を活用)② 語句の意味調べを行う。③ 習った事柄を、自主学習帳にまとめ直す。④ ワークや配布プリントの問を書き写し、自主学習帳に解答を記入する。⑤ 市販の問題集を購入する。	
社会	 ① 小テストや習った部分の重要語句は確認をする。(1日5つずつでも) ② 年表を自分で作成たり、手書きの地図を作成し、そこにその場所の特徴を書き入れたりして、自分が見て分かるように整理する。 ③ 校内プリント、単元プリントの間違えた部分をやり直す。 ④ ワークは一回解いて、間違えた部分はもう一度解きなおす。 ⑤ 新聞記事やニュースを見る。 ⑥ おすすめテレビ番組『世界ウルルン滞在記』、『県民SHOW』、『歴史秘話ヒストリー』、『ビートたけしのTVタックル』、『学べるニュース』、『大河ドラマ』など ⑦ テレビを見ながら地図帳で確認する。 ⑧ 図書館にある日本の歴史や図鑑を見る。 	
数 学	 その日の授業の例題や問題をもう一度解いてみる。 ・ノートや解答を見て確認をする。 ・間違えていたら、もう一度挑戦。 教科書の問題(練習問題や章末問題)を解いて練習をする。 リピートの問題をもう一度解き、同じようにできるか確認をする。 以前間違えていた問題をノートに書き出し、練習をする。 1つの単元をノート見開き2ページでまとめる。 ペア学習の問題をノートに書いて、解いてみる 	
理科	① その日授業で習ったところを、その日のうちに、必ず見直し、実験の結果や重要事項を覚える。・ワークのノート欄と、ワーク後半の問題集を必ずする。② 理科を勉強する上で一番重要なことは、興味を持つことです。覚える前に、理科の内容に興味を持たないと、意味はありません。	
英語	 ① 授業でなっらたページの新しい単語を書けるようにする ② 授業で習ったページの本文を10回読む→読めたら暗記→暗記できたら書けるように練習 ③ ジョイフルワーク単語・連語チェックを使って、日本語→英語、英語→日本語にしてみる (1日10間ずつでも→できなかったら単語練習ノートに練習) ④ ジョイフルワーク基本文&重要表現の総チェックを使って (1)日本文→英文、英文→日本文に言ってみる (2)日本文→英文に書いてみる (1日5文ずつでも→できなかったら単語練習ノートに練習) ⑤ 教科書の出てきた単語・連語を英和辞書で引き、例文を読んでノートに書き写す ⑥ 英文2~3文で日記をつけてみる(和英辞書を活用する) テレビの2カ国語放送でニュースや映画を英語で聞いてみる NHKのラジオ講座で英語を学習する ⑨ 年3回ある英語検定に挑戦してみる→問題集に挑戦する (1) 図書室にある英文のドラえもんの本を読む(日本語訳もある) 	

受験勉強をがんばろう 氏名(

)

	3 年 生	選択番号
国語	⑥ 新研究を解いたり、〇付け直しを繰り返し行ったりする。⑦ これまでやった校内プリントをもう一度やってみる⑧ 高校入試用の問題集を購入して挑戦する	
社会	⑨ 新研究を一回する。二回目は、間違えた部分をする。⑩ 校内プリントをする。⑪ 岡山県の入試問題に挑戦する。	
数学	⑦ 3年間の総整理の問題を解く。⑧ これまで行った校内プリントをする。⑨ 入試対策問題集(もう少し先で配布)を繰り返し行う。	
理科	③「高校入試全国リレー」を必ず毎日する。その際に、新研究や教科書を利用して、わからないところは自分で調べる努力をすること。④ 1年からの内容をすべて見直し、いくつかの項目や語句を関連付けて覚えることが大切です。	
英語	① 整理と対策の今までやった問題をもう一度やってみる ② これまでやった校内プリントをもう一度やってみる ③ 高校入試用の問題集を購入して挑戦する	

国語の勉強について

今年度の自分の目標

1 予習では

新しい単元の意味調べ(国語ノート)や、漢字練習(漢字練習帳)を丁寧に行い、何をするかの概要をつかんでおく。

2 授業では

- ① 授業前に教科書や副教材の準備をしておく。
- ② 先生の説明をよく聞く。
- ③ 授業での注意。
 - ・先生の話を聞く時は、必ず前を向いて座る。(その際はノートは記入しない。)
 - ・分かったら積極的に発表する。
 - ・丁寧に板書をノートに書く。
 - ・プリントやワークシートに丁寧に取り組む。
 - ・不必要な話は絶対にしてはいけない。

3 復習では

- ① 授業があった日は、必ず教科書やノート、プリント・ワークシートを見直して、何をしたか(何がわかったか。)を確認する。
- ② 宿題は、自分で調べて必ず全部記入する。
- ③ 自主学習ノートを作成している生徒は、学習内容が一読できるようなまとめ方を する。
- ④ iPadのeライブラリを毎日する。

4 その他

※国語の学習で一番大切なこと!

積極的に自分で考え、発表したり、文章にまとめたりする姿勢

社会科の勉強について

今年度の自分の目標

1 予習では

・教科書を読む。

2 授業では

- ・必要な語句にマーカーペンでチェックをする。
- ・ノートを書くとき、重要語句は赤文字、次に大切な語句は黄色と色を区別し、目 立つようにしておこう。
- ・授業中に疑問に思ったことは、質問をする。(授業が終わったすぐ後でもよい。 また、友だちにたずねてもよい。)

3 復習では

- ・宿題に出ていなくてもその日に学習した内容は、ワークで確かめをする。
- ・教科書にある重要語句や小テスト、単元プリントの内容は見直しをする。
- ・重要語句だけでなく、写真やグラフなどの資料も一緒に確認をする。
- ・i Pad の e ライブラリの問題をする。

4 その他

・日頃からテレビや新聞のニュースなどを見て、気になることは調べる。

数学の勉強について

今年度の自分の目標

1 予習では

次の授業でしそうな教科書のページを読んでおく。 太字の新しい用語や記号にマーカーなどで印をする。

2 授業では

- 授業前に教科書とノートの所定のページを開いておく。
- ② 今日何を学習するかの「授業のめあて」を確認し、ノートに記入しておく。
- ③ 先生の説明をよく聞く。
 - ・先生の話を聞く時は、必ず前を向いて座る。(その際はノートは記入しない)
 - ・次の指示とめやすの時間を頭に残す。
 - ・例題の説明は、解き方の流れをつかむ。
 - ・不必要な話は絶対にしてはいけない。
- ⑤ 間違えたと思っても、正しい答が見つかるまで、消さない。
- ⑥ 練習問題は、**書き方**を確認しながら、解いていく。
- ⑦ 自分勝手な暗算や書き方の省略をしない。

3 復習では

- ① 授業があった日は、必ず教科書とノート・問題集を見直して、解き方を確認する。
- ② 問題集で残った問題をしあげる。
- ③ 答えの間違えた問題でも、どこまで正しく書けていたか、確認する。
- ④ まとめ方の工夫をする。(色、配置、順番 など)
- ⑤ iPad を持ち帰る日は、e ライブラリをする。

4 その他

※数学の学習で一番大切なこと!

間違えたとき、簡単に消さない。

難しい問題ほど、できたとき楽しいと考える気持ち

今年度の自分の目標

1 予習では

次の授業でしそうな教科書のページを読む。特に、実験や観察の説明箇所は、よく読んでおき、何をするかの概要をつかんでおく。(自分でイメージできるまで)

2 授業では

- ① 授業前に教科書と理科ノートの所定のページを開いておく。
- ② 今日何を学習するかの「授業のめあて」を確認し、ノートに記入しておく。
- ③ 先生の説明をよく聞く。
- ④ 理科室での注意。
 - ・先生の話を聞く時は、必ず前を向いて座る。(その際はノートは記入しない)
 - ・実験観察時は、必要なもの以外は実験机の下に入れておく。
 - ・グループ内で自分の役割を確認する。
 - ・不必要な話は絶対にしてはいけない。
- ⑤ 「授業のめあて」を意識しながら、学習を進める。
- ⑥ 授業のまとめ(実験や観察の結果や考察)を特に意識し、大切なことは必ず ノートに記入する。

3 復習では

- ① 授業があった日は、必ず教科書と理科ノートを見直して、何をしたか (何がわかったか) を確認する。
- ② 理科ノートに記入が不十分な場合は、自分なりにまとめながらきちんと記入する。
- ③ 理科ノートのまとめの箇所や、宿題プリントは、自分で調べて必ず全部記入する。
- ④ 自主学習ノートを作成している生徒は、学習内容が一読できるようなまとめ方を する。(イメージ化が大切)
- ⑤ iPad の e ライブラリを毎日する。

4 その他

※理科の学習で一番大切なこと!

興味を持ち、疑問を持ち、自分で調べようとする前向きな姿勢

今年度の自分の目標

1 予習では

パーフェクトノートに

- ① 新しい単語を書き写して、意味を教科書で調べる。
- ② 教科書の本文を書き写す。出来るところは日本語の意味を書く。

こうすることで実際に意味がわからないところ を次の授業で確認が出来る。

2 授業では

- ① 予習②でわからなかった文の意味を他の生徒が発表したものや、 板書してあるものを自分のノートに書く。黒板に書かれた重要な語句や 文には、色ペンを使って後で見てすぐわかるように工夫する。
- ② 授業中に疑問に思ったことは、質問をする。(授業が終わったすぐ後でもよい。また、友だちにたずねるでもよい。)
- ③ 教科書の読みは、大きな声を出して自分の読みが正しいか他の人の読み と比べる。読み方をカタカナで書かない。

3 復習では

- ① その日に習った本文は声を出して、覚えられるぐらいまで何回も読む。(10回程度は必要かな)
- ② 習った単語は単語テストがあるのでその日のうちに覚える。
 - ※ただ単語を眺めているだけでは覚えられないので、単語練習ノートに書いたりする。その時に声を出して書く練習をする。音とつづりと意味をまとめて覚える工夫が必要。
- ③ 新しく出でた連語はそれだけ覚えるのではなく、教科書の中で使われている文を言えたり、書けたりするようにしておく。(覚え方は単語の時と同じ)
- ④ 宿題で出ていなくても、習って記憶の新しいうちにワークブックの該当の所をやっておく。

4 その他

- ① 授業中にするプリントテストは必ず間違えたところの答えを書き写し、 それが書けるように練習を繰り返す。
- ② 学習には楽な道はありません、特に英語は毎日の積み重ねが必要な教科です。 上に書いたことを、毎日実践していくと力がつく(テストの結果も向上する) はずです。